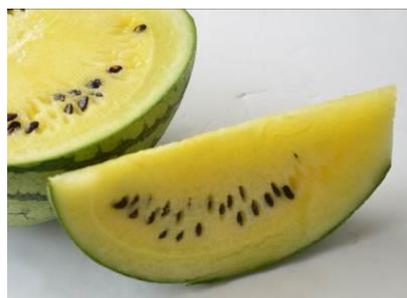


黄色くて甘い果肉の刈谷市特産品

小玉スイカ出荷スタート！

【6月6日（火）に刈谷市内で収穫風景を紹介します】

J Aあいち中央刈谷露地園芸部会のグループ「SKI」や産直センター刈谷北部産直運営協力会員らは5月下旬から、小玉スイカの出荷を始めます。この地域では、全国的にも珍しい黄色の小玉スイカを30年ほど前から栽培しています。ユニークな色味に加え、冷蔵庫へ入る・生ごみが少ないなど、消費者のメリットが大きい商品です。小玉スイカは皮が薄くデリケートな品種で、常温で日持ちしないため、この地域を中心に、主に県内で販売します。



皮が薄くて甘いのが特長です！

<今年の出来>

昼夜の寒暖差もあったことから甘みののった小玉スイカが出荷されることが期待されます。出荷は6月中下旬をピークに7月中旬まで続き、地元の市場や産直店舗へ、1玉2.5キログラム前後で、15,000玉の出荷を目指します。

<刈谷市特産の小玉スイカ>

■ “ちょうど良い” サイズ

切らずに丸ごと冷蔵庫に入れられます。また、味が良いことはもちろん、皮が数ミリと薄く、生ごみが少なくすむのも人気の理由の一つです。

■ 全国的に珍しい黄色の小玉スイカ

■ スイカに適した刈谷北部地区の土壌

赤土を含む肥沃な土地で、甘みが強くなると言われています。

<メディア対応日>

■ 日 時：2023年6月6日（火）午前7時20分

■ 集合場所：J Aあいち中央産直センター刈谷北部（刈谷市東境町神田36-1）

※当日は、刈谷市内のスイカ圃場（車で約10分移動）で収穫風景を撮影いただけます。

※天候や作業状況等により、変更になる場合があります。



スイカの試食も行われます！

<大人気！4年ぶりの「すいかの朝市」>

■ 日 時：2023年6月11日（日）／午前8時30分～

■ 開催場所：J Aあいち中央産直センター刈谷北部
（刈谷市東境町神田36-1）

■ 販売数：約1,000玉（予定）

※数に限りがありますので、無くなり次第終了となります。

※採れたてのスイカを軽トラックに載せ、小玉スイカ「おひとり2号」を中心に販売します。2011年より開始。

※開店前から長い行列ができる人気のイベントでした。当日は、整理券を配布します。

※7月2日（日）に、2回目の「すいかの朝市」（大玉中心）を開く予定です。

※天候や作業状況等により、変更になる場合があります。

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。

J Aあいち中央総合企画部企画課（広報担当：高瀬、杉浦、山村）

TEL：0566-73-5504／携帯：080-3667-3853／FAX：0566-73-5513／E-mail：kouhou@jaac.or.jp